

SUGITO TOWN PARLIAMENTARY REPORT Vol.130

# SUGITO

住むだけじゃない、

関わることで

町 MACHI

は自分ごとになる

こんにちは  
杉戸議会です

12月  
定例会

埼玉県杉戸町議会 令和8年2月1日発行

# 杉戸町町長の公約を検証する

## — 4つの優先政策等の進捗状況について —



中核病院を東武動物公園駅周辺に誘致

医療過疎を解消して町民の安心を担保

### A 中核的病院誘致事業

宮代町との調整会議、県に整備可能病床数の弾力化に関する要望を行った。また誘致場所について、宮代町及び東武鉄道と共通認識を図った。

A 進展なし

進捗・結果



杉農という強みを地域の活力に 埼玉東部に誘致される大学農学部等と連携

### B 杉戸農業高等学校との連携事業

門松や草花の提供をいただくとともに、流灯ふれあい館にて生徒による販売イベント等を実施した。

B 連携協定の締結

### C 大学農学部等との連携事業

情報収集

C 進展なし

進捗・結果



小中学校の給食費を段階的に無料化 安心して学校生活が送れるように支援

### D 小中学校給食費の無償化事業

事業費：46,464,000円

第3子以降の無償化を実施した。

賄い材料費物価高騰分を町が負担した。

令和5年11月分給食費から第3子以降の無償化を実施

進捗・結果



下野久喜線、東武動物公園駅東口通り線の早期実現 農道整備に地方創生の枠組みを活用

### E 下野久喜線整備事業

事業費：32,180,000円

道路の基本的な構造を策定するための業務を実施した。また、地元説明会を実施し事業内容の周知を図った。

E 道路予備設計の中で筆界未定地が発覚

### F 東武動物公園駅東口通り線整備事業

事業費：636,793,000円

本陣跡地前交差点から国道4号線までの区間について県道及び町道の再編を行い全区間の事業認可を取得した。地域活動を支援するエリアプラットフォームを組成した。

F 沿道整備中

G 測量設計中

H 毎年補修工事实施

進捗・結果

### G 道路改良事業 町道Ⅰ級11号線（並塚交差点）

事業費：2,500,000円

県道部工事と一体的に整備を行うため測量業務を行った。

### H 道路舗装修繕事業 町道Ⅰ級11号線（広域農道）

事業費：123,963,000円

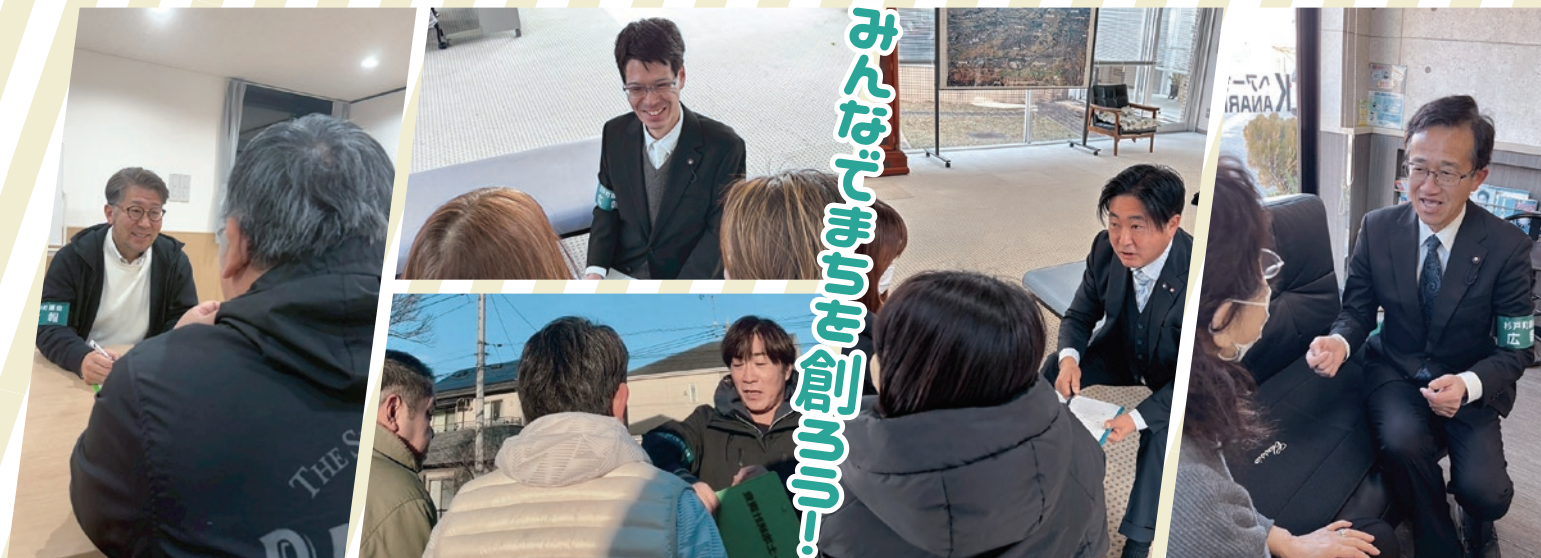
道路舗装修繕計画に基づき設計、舗装補修工事を行った。

公約は4年間の約束です。しかしあくまでも町政の一部にすぎません。公約に掲げられていないことにも、生活するうえで大切なことはたくさんあります。議会には行政を監視する役割があります。今後も皆さんとの約束をどのようにしているのか見えるようにしていきます。



町長の公約状況をご覧ください ⇒

# 町に住む人からの声をカタチに — 本当に求められている要望や課題とは —



## ～ まちの未来を創る皆さんからいただいた声 ～



結婚を機に家族で引っ越してきました。生活面では特に気になる事は無いですが、子育て世代として遊べる場所や育児に特化した町にして欲しい。

自転車で遊びにいける場所は小さい公園しかない。  
サッカーができる大きい公園があったらうれしいです。



何かと移動に不便がある。高齢者の移動や孤立をふせぐような政策をもっと打ち出して欲しい。

通勤の利便性で杉戸に越してきました。少しずつ変わっているようですが、夜の道路をもっと明るくして欲しいです。保安に強い町を求めます。



家族で買物に行く時に、私の欲しいものも買えるような大型ショッピングモールがあったら嬉しいです。

みんなで

創ろう!

ワクワクする

杉戸町

一緒に創る町に、皆さんの声を  
響かせてください!

「町の皆さんが求める事」と「町議会の議題」がかけ離れてしまうと、一緒に見る未来もバラバラになってしまうと私たちは考えます。

より良い杉戸町を目指すにあたり、住まう一人ひとりの声を今後の町づくりにしっかりと反映させて推進する事で、共に創る町の未来を目指します。

今すぐご要望をお聞かせください ⇒





令和7年12月議会は、11月25日から12月16日までの22日間開催しました。補正予算・第6次杉戸町総合振興計画後期基本計画・指定管理者の指定・条例など計16議案を審議し、全て可決・同意しました。

# 議案



# Pick up

こんなことが  
決まりました。

## Pick up 1

## 一般会計補正予算

補正総額 3億3047万9千円

### 産後ケア事業追加分

52万8千円



### ふるさと応援寄附金記念品代追加分

420万円



インスタグラムでも  
町の魅力や生産者の  
取り組みを発信中



### 筆界未定地とは、

法的に境界が未確定の土地のことです。解消するためには、筆界未定地にあるすべての土地の境界と区画を確定し、法務局に地図訂正や地籍更正等の登記手続きをすることが必要です。



### 下野久喜線 道路詳細設計業務委託料

1491万円 全額取下げ

筆界未定地が判明。筆界未定地を解消しなければ計画中の道路をつくることはできません。一度に解消することは難しく、解消には、かなりの時間を要することが想定されます。



令和6年11月に実施された  
「都市計画道路下野久喜線事業説明会」

## Pick up 2

### 杉戸町生涯学習センターの運営を指定管理に移行

指定する団体：カルスタすぎと TRC カルチャーパートナーズ

期間：令和8年4月～令和13年3月まで

選定方法：プロポーザル（公募型） 指定管理料：7億2500万円 / 5年間

質疑応答

Q 地域資源を活かした講座やイベントは。

A 地域資源を発掘・活用して、子育て支援・防災・健康・歴史文化などの講座を年間100回以上に拡充していく等の提案が事業者からありました。

Q 小中学校との連携強化は。

A 図書館に足を運んでもらうよう、民間ならではのノウハウを活用し展開します。

Q 委託料が毎年上がる根拠は。

A 昨今の著しい物価・人件費の高騰から算出しました。

#### 新しい提案事業 一部抜粋

- |     |  |
|-----|--|
| 図書館 | ・電子図書館の周知拡大・郷土資料のデジタル化<br>・町内学校とのコラボ事業 |
| 講座  | ・町の歴史・つながりカフェ・足腰元気体操・陶芸体験              |
| その他 | ・サークル指導者育成・自動芝刈機導入<br>・音楽、演劇等鑑賞イベント    |

など



## Pick up 3

### 杉戸町放課後児童クラブの指定管理を引き続き同じ会社に指定

指定する団体：シダックス大新東ヒューマンサービス(株) 北関東支店

期間：令和8年4月～令和13年3月まで

選定方法：プロポーザル（公募型） 指定管理料：8億5680万円 / 5年間

質疑応答

Q 待機児童への対応は。

A 定員を超える弾力的な受入れで対策を図っています。

## Pick up 4

### 総合振興計画の策定 (第6次杉戸町総合振興計画 後期基本計画)

総合振興計画とは、杉戸町の最上位計画であり、町の特性や課題、社会情勢などを見極めながら戦略的な町政運営を行うためのまちづくりの基本指針です。

今回は後期（令和8年度～12年度）の主要施策を定める基本計画が決められました。

そのなかで特に重点的に推進する取組「スギトゴトプロジェクト」が設定されました。

#### スギトゴトプロジェクト

にぎわいづくり

くらしを守る

みんなで

デジタルを使って便利に

農業を育てる

質疑応答

Q 人口減少にどう取組むのか。

A 町への愛着、住み心地、安心な生活が重要と考え、柔軟な取組が必要と考えます。



総合振興計画さらに詳しく見る ▲



## Pick up 5

# 人事院勧告による給与・報酬の一部改正

**人事院勧告とは、** 国家公務員に対し民間の給与水準に合わせて適正な給与を確保する仕組み。  
基本的に、民間企業の正社員の給与とバランスが取れるように勧告しています。

### 町長・副町長・教育委員会教育長・杉戸町議会議員

- 期末手当 総支給月数 4.60 月⇒ 4.65 月 (増 0.05 月分)

### 杉戸町職員

- 期末・勤勉手当 総支給月数 4.60 月⇒ 4.65 月 (増 0.05 月分)
- 定年前再任用職員 期末・勤勉手当 総支給月数 2.40 月⇒ 2.45 月 (増 0.05 月分)
- 給料表の改正 ● 国家公務員の給料の改定率 3.3% ● 通勤手当の改正

**賛成**



日本共産党  
北出 恵造 議員

条例は人勧準拠といいますが、人勧自体が物価高騰に追いついていない内容で不満であります。しかし、頑張っている杉戸町職員の賃金引き上げであり、これに賛成をいたします。

- 当町の財政は厳しい状況です。民間企業に準拠してということですが、民間企業では業績が苦しければ、人員削減さえ始まります。様々な事業を取捨選択している中、給与に対して、人事院から勧告があったから改定することに正当性はないと考えます。引き上げの根拠を示した上での改定が大事です。また、若年層に重点を置いてということですが、若い世代が給与なのか、やりがいなのか、何を求めているかの聞き取り調査も必要です。



無会派  
久松 祐樹 議員

**反対**

## Pick up 6

# 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備

「保育現場の労働環境の抜本的な改善がされない下では、保育士不足の解消には結びつかない！」や「規制緩和によって、最低基準を引き下げてもよいなどということは許されない！」等の反対討論がありました。

将来的な可能性を考慮し規定を追加。地域限定保育士制度を一般化し、制度の活用範囲を全国に広げたものですが、埼玉県ではまだ先の話になります。

現時点では杉戸町には小規模保育事業所はありません。

## Pick up 7

# こども誰でも通園制度 令和 8 年 4 月から高野台保育園で実施開始

町外からの受け入れも可能。1人1か月 10 時間まで。

### 「一時預かり」と「こども誰でも通園」の違い

一時預かり事業は、保護者の都合や必要性に応じて子どもを預かることを目的としています。

こども誰でも通園制度は、家庭で過ごすだけでは得られない多様な経験を通じて、子どもの健やかな成長や発達を促し、育ちを支援することを目的としています。



人事



水野 順子氏  
（新任）



馬場 晶子氏  
（新任）

杉戸町公平委員会委員

杉戸町教育委員会委員

11月臨時会 傍聴者数

（本会議）

11月	5日	5人
-----	----	----

12月定例会 傍聴者数

（本会議）

11月	25日	1人
	27日	13人
	28日	10人
12月	1日	32人
	4日	4人
	16日	1人

（常任委員会）

12月	9日	教育厚生2人
-----	----	--------

3月定例会は、  
2月9日(月)  
開会予定です。



令和7年第5回杉戸町議会臨時会・第6回杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧														
○…賛成 ×…反対 欠…欠席 除…除斥 棄…棄権 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。														
議案名	会派名		政（まつり）		創 新		日 共 産 党		公 明 党		無 会 派			
	議員氏名		野口俊彦	濱田章一	富澤義之	市毛大助	太田康之	原田壽々子	大橋芳久	宮田雄一	北出恵造	江口栄子	平川忠良	伊藤美佐子
第5回臨時会	町長提出議案	その他												
		工事請負契約												
		契約の目的：旧杉戸町立東中学校プール等解体工事												
		契約の金額：9442万4000円												
		契約の相手方：株式会社河野解体工業												
		令和7年度 補正予算												
		一般会計（第6号） 3億3047万9000円 増額												
		心身障がい者に係る各種負担金、職員給与費及び介護保険特別会計繰出金等を追加する補正。												
		水道事業会計（第2号） 収益的支出 305万3000円 減額												
		給与費等の減額による営業費用を減額する補正。												
令和7年 第6回 定例会	町長提出議案	下水道事業会計（第1号） 収益的支出 171万6000円 増額												
		給与費等の追加による営業費用を追加する補正。												
		介護保険特別会計（第3号） 4億6315万7000円 増額												
		総務費、保険給付費及び地域支援事業費を追加する補正。												
		条例の制定・一部改正												
		杉戸町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正												
		人事院勧告に基づく一般職の期末手当及び勤勉手当の改定に併せ、杉戸町議会議員の期末手当についても同様となるよう改正。												
		町長、副町長及び杉戸町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正												
		人事院勧告に基づく一般職の期末手当及び勤勉手当の改定に併せ、町長、副町長及び教育委員会教育長の期末手当についても同様となるよう改正。												
		杉戸町職員の給与に関する条例の一部改正												
令和7年 第6回 定例会	町長提出議案	人事院勧告に基づき、杉戸町職員の給与について国家公務員に準じて改正。												
		杉戸町印鑑条例の一部改正												
		電気通信事業法の一部改正に伴い、引用する条項のうち号ずれが生じたことによる改正。												
		児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例												
		児童福祉法等の一部を改正する法律に伴い、児童福祉法が改正され、同法を引用している条例の条項を整備する必要が生じたこと並びに特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたことによる改正。												
		杉戸町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例												
		児童福祉法の規定に基づき、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を条例で定めるもの。												
		杉戸町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例												
		子ども・子育て支援法の規定に基づき、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を条例で定めるもの。												
		人事・その他												
令和7年 第6回 定例会	町長提出議案	杉戸町公平委員会委員の選任												
		水野 順子 さん（任期満了により新任）												
		杉戸町教育委員会委員の任命												
		馬場 晶子 さん（欠員が生じたため新任）												
		指定管理者の指定												
		施設の名称：杉戸町放課後児童クラブ												
		指定する団体：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社北関東支店												
		指定の期間：令和8年4月1日から令和13年3月31日まで												
		指定管理者の指定												
		施設の名称：杉戸町生涯学習センター												
令和7年 第6回 定例会	町長提出議案	指定する団体：カルスタすぎと TRC カルチャーパートナーズ												
		指定の期間：令和8年4月1日から令和13年3月31日まで												
		第6次杉戸町総合振興計画後期基本計画												
		現在の第6次杉戸町総合振興計画前期基本計画が令和7年度をもって終了するため、新たに令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画を策定。												



- のぐちとしひこ  
○野口俊彦議員 ..... P 9
1. 町長自身の集大成となる令和8年度当初予算編成方針は
  2. 旧東中学校跡地の今後は



- みや た ゆういち  
○宮田雄一議員 ..... P 9
1. 隣地取得支援制度の導入により土地流動化を目指すべき



- いとう み さ こ  
○伊藤美佐子議員 ..... P10
1. 介護福祉特化のシェアリングサービス、スケッター(Sketter)の活用を
  2. 安全・安心な一般廃棄物(家庭ごみ)処理の推進は
  3. セカンドブック事業の進展は



- ひらかわただよし  
○平川忠良議員 ..... P10
1. 小中学校普通教室・特別教室等のエアコンのメンテナンスは
  2. 職場内のパワー・ハラスメント対策は



- くりはらたけのり  
○栗原偉憲議員 ..... P11
1. 発達障がい児に関する実態把握と支援状況は
  2. 厳しい財政状況を踏まえた杉戸町の財政運営と町有地活用は



- ひさまつゆう き  
○久松祐樹議員 ..... P11
1. デジタル教育の進展による学力・思考力への影響と、既存の教育政策の再評価は
  2. モデル事業として、3Dプリンター建築の早期導入を
  3. 下野久喜線の今後の見通しは

## 杉戸町議会12月定例会

# 一般質問 町政を問う

ここが聞きたい



映像  
配信中



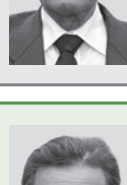
- とみざわよしゆき  
○富澤義之議員 ..... P12
1. 令和10年度西小学校・高野台小学校統合及び西仮グラウンドの今後は
  2. 杉戸の伝統と祭りの振興の未来は



- きた で けいぞう  
○北出恵造議員 ..... P12
1. タクシー補助の拡充を早急に
  2. 西小学校・高野台小学校の統廃合は見直しを



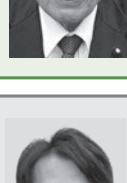
- はらだ す ず こ  
○原田壽々子議員 ..... P13
1. 第9次埼玉県地域保健医療計画を見据えた病院誘致戦略と、町の医療政策は
  2. 町長公約の下野久喜線の進捗と筆界未定地の解消は



- いち げ だいしち  
○市毛大助議員 ..... P13
1. ふるさと応援寄附金の増収策の今後の展開は
  2. 町の税収を安定的に確保するために企業、大学の誘致を



- え ぐち えい こ  
○江口栄子議員 ..... P14
1. 学校給食費の完全無償化と地産地消の推進を
  2. 教育環境の整備を



- おお た やすゆき  
○太田康之議員 ..... P14
1. 重すぎるランドセルの改善は



- おおはししゅんじ  
○大橋芳久議員 ..... P15
1. 非常勤特別職の報酬の見直しを
  2. 東埼玉総合病院の周辺環境を整えよ
  3. 町長公約の現在と未来は

※太字の項目に関わる記事を掲載しています。



## 問 集大成の令和8年度当初予算編成は

答 少しでも事業を前進していきます



のぐちとしひこ 野口俊彦議員

掲げた事業については、優先的に取り組み、少しでも前進させる予算にしていきたいです。

問 町長の任期中には、最低でも土台となるための基礎や方向性をつくっていくとしているが。

答 町長 財源確保に向けて事業の見直しや、新たな歳入確保に努めること。

問 町長は新年度当初予算編成にあたり、各課に対し具体的にはどのような指示をだしたのか。

答 町長 各事業の主要財源を確保できるよう努めること。また、「まちのにぎわいづくり」、「町民の日常生活環境の安心・安全」および「DX事業」を重点項目に位置づけつつ、公約事業を含む第6次総合振興計画を着実に推進するよう指示をしたところです。

問 公約に掲げた4つの優先政策と9つの課題に対する反映状況は。

答 町長 第6次総合振興計画後期基本計画のスタートの年でもあり、公約と後期基本計画のリーディングプロジェクトに



▲ 集大成の予算編成

一般質問  
二次元コード



## 問 隣地取得で地域の資産価値向上を

答 可能性を調査研究します



みやた ゆういち 宮田雄一議員

問 他自治体では、隣地取得を促すことで土地の流動化や資産価値の維持・向上を図る取り組みも見られるが見解は。

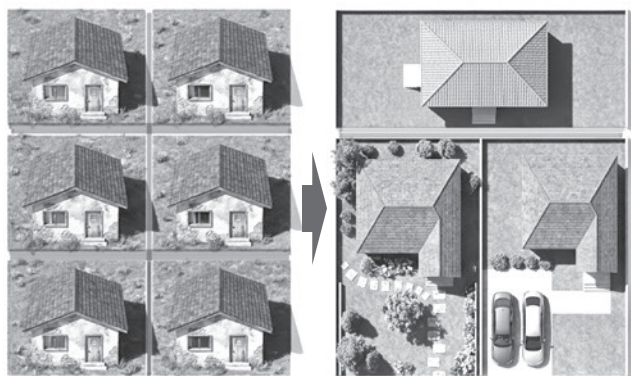
答 建築課長 他自治体の事例については把握しており、制度の内容や効果について調査研究を進めます。

問 地域の資産価値を高める見解は。

答 建築課長 隣地を一体的に利用することは住環境の向上につながる可能性があると考えます。

問 土地の使い勝手や価値を高めていくことは、結果的に空き家になりにくい環境づくり、いわゆる「空き家予防」にもつながると考えるが見解は。

答 危機管理課長 空き家を未然に防ぐ視点は重要であり、敷地の一体利用は一定の意義はありますが、予防施策の柱として制度の導入を位置づけていません。



▲ 未来を見据えた判断を

一般質問  
二次元コード



## 問 働き手不足にスケッターの活用は

### 答 調査研究します



伊藤美佐子議員

**問** 働き手不足が叫ばれる介護業界で、地域の介護未経験者等をスケッター登録して活用する自治体が増えているが、町の考えは。

**答** 高齢介護課主幹 町内事業所のニーズと効果を研究・検討していきます。

**問** 高齢者等と介護施設との連携を繋ぐことにより、町のつながり、まちづくりが進むと考えるが。

**答** 町長 調査研究をし、その後スケッターを含め介護現場の人手不足解消に努めていきたいと考えます。

### 家庭ごみ処理の推進

**問** 県内でも戸別収集の実施が進んでいるが、町の考えは。



▲ 楽しく才能を生かしたスケッターの活動

**答** 環境課長 実施を見送った経緯があります。対象の要件や収集事業者の対応の可否、また新たな費用がかかるなどの課題も多く、実施は難しいものと考えています。

**問** セカンドブック事業の進展は。

**答** 社会教育課長 研究

・検討が進んでいない状況です。

**問** 図書館の指定管理が開始予定の令和8年4月に当該事業を実施することはできないか。

**答** 同課長 指定管理者は事務手続き等を充分把握されているので、素早い対応が見込まれます。

一般質問  
二次元コード



## 問 教室のエアコンのメンテナンスは

### 答 点検やメンテナンスは必要です



ひらかわただよし 平川忠良議員

**問** 町立保育園、幼稚園のエアコンのメンテナンスは。また、修理状況は。

**答** 子育て支援課長 メンテナンスの状況は、専門業者による清掃・フィルター交換等です。また、保育園の給食室は毎年、保育室や遊戯室等は隔年で実施しています。

修理状況は、令和5年度に、泉保育園および高野台保育園で室内機の駆動ユニットの交換や室外機の配管清掃等で11万5500円。令和6年度に高野台保育園の修繕で19万8千円でした。

**問** 小中学校でエアコンの未設置はあるのか。

**答** 教育総務課長 普通教室は100%、特別教室は利用頻度が高い教室に設

置されていて、授業に支障はありません。

**問** 小中学校のエアコンの清掃等の日常管理は。

**答** 同課長 室内機のフ

ィルターの清掃を各小中学校にお願いしています。**問** 令和元年にエアコンが設置されて7年が経過した。夏の猛暑の中、故障で使えなくなるこ

とは絶対に避けなければならぬ。長寿命化を図るため、点検やメンテナンス費用の予算化は。

**答** 町長 快適な学習環境の維持、また、災害時

には避難所となることから、点検やメンテナンスは必要です。全体の予算配分を考慮し検討します。



▲ 夏はフル稼働、メンテナンスは必須だ

一般質問  
二次元コード





## 問なぜ緊縮財政が改善しないのか

答組織機能体制について検討します



栗原 偉憲議員

**問** 戦略と緊縮という本来相反する役割を一つの課に負わせている。緊縮財政が改善されない手法や組織体を、なぜ何年も継続するのか。

**答 町長** 政策部門、財政部門は相反する役割があるのは承知しています。今後この組織機能体制について検討していきます。

**まとめ** 全庁挙げて財政改革に着手することが必要。その結果、おのずと活性化する組織が構築できる。行政は運営するものではなく経営するものだという意識。そして中長期計画はやめて1年ごとの短期計画にする。その中において3年・4年後の計画をつくっていくことで財政改革が出来る。



## 行政を経営せよ



▲ 行政は「運営」から「経営」へ

### 発達障がい児支援

**問** 町内の発達障がい児に関する実態把握は。

**答 福祉課長** 令和7年9月末時点の町内の療育手帳の18歳未満の取得者数は97人となり、精神障害者保健福祉手帳の18歳未満の取得者数は14人となります。

**問** 卒業後の進路支援、

就職支援体制は。

**答 同課長** 卒業後の4月、5月には特別支援学校と障がい者就労支援センターが企業訪問をし、本人を交えて就職後の現状把握や情報共有を図るとともに支援体制の強化に努めています。

一般質問  
二次元コード



## 問下野久喜線の今後の見通しは

答町道502号線の活用も視野に



岸本 祐樹議員

**問** 下野久喜線整備事業において、令和5年10月頃、筆界未定地（地籍調査後、境界未確定の土地）が判明した。今後、どのように進めていくのか。

**答 町長** まずは筆界未定地の解消に努め、早期開通に向けて進めます。久喜市による橋の施工時期が明確になった際は、昌平中学・高等学校前の町道502号線を活用した暫定整備も検討します。

**問** 筆界未定地を把握された上で、令和7年度予算に「下野久喜線道路詳細設計業務委託料」を計上された理由は。

**答 町長** 法務局との相談・協議が継続し、最終的な見解が出ておらず、公約事業でもある下野久



▲ 「筆界未定地の解消」と「町道502号線の整備」これらのダブル投資は控えていただきたい

喜線整備を推進したい強い思いもありました。

**問** 町内の既存道路には修繕が十分に行き届いていない箇所が見られる。令和7年度予算の編成時、本事業と他事業との兼ね合いをどのように判断されたのか。

**答 町長** 久喜市方面への広域交通ネットワーク

の強化や利便性の向上が期待できるものと考えています。財政の健全性に配慮しながら他事業とのバランスを図り、新たな財源確保に努めた上で総合的に判断しました。

**まとめ** 町の未来を第一に考え、柔軟に方向性を決めていただきたい。

一般質問  
二次元コード





## 問 西小学校跡地の今後の計画は

答 現時点では未定となっています



とみざわよしゆき 富澤義之議員

問 西小跡地と西仮グラウンドを一体的に活用できないか。

答 町長 両施設を含めた総合的な利活用は重要であり、西地区の発展が町全体のブランド力強化となるよう検討します。

まとめ 跡地活用の議論は閉校までデリケートとされたが、検討を先送り

すれば未決定が長引き、廃墟化や管理不全による侵入被害など住民不安が生じる。解体・整備には多額の財政負担も想定されるため、統合後ではなく統合前から教育委員会と町部局が情報共有し、方向性を検討すべきである。

問 西小跡地の検討を統合前から進められないか。

答 教育長 児童や教職員への配慮から公の場での検討は慎重に行い、内部での調査や情報共有など可能な準備は進めます。

問 解体費用や財政負担への考え方は。

答 教育総務課長 解体には多額の費用が想定されますが、現時点で総合振興計画の実施計画への位置づけはありません。利用可能な補助金活用も含め検討します。

問 西仮グラウンドの今後の計画は。

答 町長 資産価値の高い町有地であり、下野久喜線整備など他事業との相乗効果を考慮し適切な時期に検討を再開します。



▲ 「西小学校の未来は・・・」

## 問 西小、高野台小の統廃合は見直しを

答 計画は2年以上時間をかけました



きたで けいぞう 北出恵造議員

問 なぜ統廃合なのか。今必要なのは少人数学級でゆとりある教育だ。

不登校の児童生徒が全国で急増し、うつ病などの心の病で休職した公立学校の教職員も増加している。

問 適正規模と言うが、どこが適正なのか。西小、高野台小とも、活発で安定した教育が行われている。統合はこれをわざわざ難しい方向に持っていくのではないか。

答 教育長 適正規模の考え方については、一番

学級数と教員数について、統合した時の将来推計と統合しない場合との比較をすると、1学級当たりの児童数は増え、教員数は減ってしまうのか。

答 教育総務課長 1学級当たりの児童数について、統合しない場合の西小は平均約25人、高野台小は平均約27人。統合校では平均約29人となります。統合しない場合の西小は12学級、教職員18人、高野台小は7学級、教職員12人。統合校は17学級、教職員23人となります。



▲ 西小学校を廃校にしないでください

# 問公約をやりきる根拠の提示を

答各種課題ある中やり遂げます



はらだすずこ議員 原田壽々子議員

## 病院談致

問 3年3か月の成果は。

答 町長 宮代町との連携で、東武動物公園駅西口の候補地の明確化です。

問 連携と言うが、宮代町の計画に便乗したにすぎない。県に一度だけ連名で要望書を出されたと言うが、具体的にどのようなデータと根拠を添付したのか。提出後、どのような回答があり、結果として得られたものは。

答 町長 病床数の見直しの要望だけで、具体的な数字等は記載していません。また、回答はありませんが、認識を深めていただけたと考えます。

まとめ 医師会や県との協議も一度もない。お願いだけで何が動くのか。

## 下野久喜線

問 筆界未定地が発覚したが、3年間で約3218万円の執行額は妥当か。

答 町長 計画決定での整備を推進予定のため妥当であったと判断します。

問 最初に町長自身が公図と登記簿の確認や地権者のもとに行かず、現場を知らないまま事業を進めた結果停滞したのでは。

答 町長 直接お会いしていませんが、用地買収時点で、まずは担当課が交渉するものと考えます。

問 線形変更の可能性は。

答 町長 筆界未定地の解消には、相当な金額と時間が必要のため、暫定整備の可能性もあります。

## 窪田町長

### 公約事業の工程一覧表 (ロードマップ)

### 新しい杉戸への挑戦！



【中核病院を東武動物公園駅周辺に誘致 ～医療過疎を解消して町民の安心を担保～】

担当課	区分	上段(計画)：ロードマップ/事業予定額(千円)					下段(実績)：年度ごとの取組内容/決算額(千円)				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
健康支援課	計画	近隣自治体の状況把握					国・県への要望				
		近隣自治体や地域医師会等との調整、誘致場所等の検討・決定									
	実績	未定	0	0	0	0	宮代町との調整会議、県に対する不足病床数への転換及び基準病床数の緩和の要望書提出等を行った。				
		0	0	0	0	0	宮代町との調整会議、県に対する不足病床数への転換及び基準病床数の緩和の要望書提出等を行った。				

### ▲ 実績ゼロのロードマップでやりきれる???

問 総合政策課長 ふるさと納税推進チームのメンバーのうち5名が参加し、ふるさと納税に関するPR活動を行いました。活動内容は、杉戸町ふるさと納税アカウントへの新規フォローの獲得です。結果として新規フォローを200人程度追加することができ、当町のふるさと納税の情報発信の推進につながりました。

問 ドッグラン等のアグリパークゆめすぎとのイベント時に、推進チームを派遣する考えは。



### ▲ 「動く広告塔」作戦で杉戸町をPR

# 問ふるさと応援寄附金の今後の展開は

答専任職員の配置を検討します



いちげだいすけ市毛大助議員

問 同課長 町外にお住まいの方がご来場されると思いますので、企画を検討していきます。

問 ふるさと応援寄附金の増収の取り組みに当たり、今後、どのような体制を構築するのが効果的だと考えているのか。

答 同課長 本年度発足したふるさと納税推進チ

ームは、非常に大きな助力となっています。しかし、当該チームメンバーも他課本務との兼任であり、限られた時間の中で

の対応となっていることから、専門の担当や専任職員の設置、配置についても検討を進める必要があると考えています。

一般質問  
二次元コード





## 問 給食費無償化と教育環境の整備を

### 答 教育委員会と協議していきます



えぐちえいこ 議員 江口栄子

**問** 小中学校の学校給食費の完全無償化に踏み出してはいかがか。

**答 町長** 国が令和8年度から小学校分を無償化した場合には、町にて中学校分の無償化を実施できるような検討します。

なお、国が小学校分を無償化しなかった場合には、町にて第2子以降まで拡大できるような財政状況を踏まえ検討します。

#### 教育環境の整備を

**問** 学校トイレの洋式化率は埼玉県が75%、杉戸町は56%である。また、学校間格差が大きい。全ての学校のトイレをいつまでに洋式化するのか。

**答 教育総務課長** 学校を改修する際には、最大限洋式化が図られるよう

引き続き努めます。

**問** 教育相談室や給食配膳室などにも、エアコン設置を望む声を聞いている。対応できないか。

**答 同課長** 学校と協議し、必要性を検討しながら設置に向けて進めます。

が7時頃着と8時頃着である。7時頃着の生徒は図書室で待っている。スクールバスを2台にして8時頃に全ての生徒が登校できるような対応はできないか。

**答 同課長** 現在の社会情勢から運転手の増員は相当困難です。



▲ 杉戸南中スクールバスとバス停の駐輪場

## 問 小学生の荷物が重すぎでは

### 答 負担軽減の取り組みを継続します



おおた やすゆき 議員 太田康之

**問** 小学生低学年の荷物が体重比率25～30%を超える。この異常な数値をどう考えるか。

**答 学校教育課長** 重さの基準は定めていませんが、過度な負担とならないよう配慮が重要と考えています。

**問** 重いタブレット端末を充電のために毎日持ち帰りをしている。低学年のうちは学校で充電をするなど、持ち帰り回数を減らすことはできないか。

**答 同課長** 充電のためにだけに持ち帰ることが無いよう、目的や必要性を明確にするように指導します。

設置などの対策を取れないか。

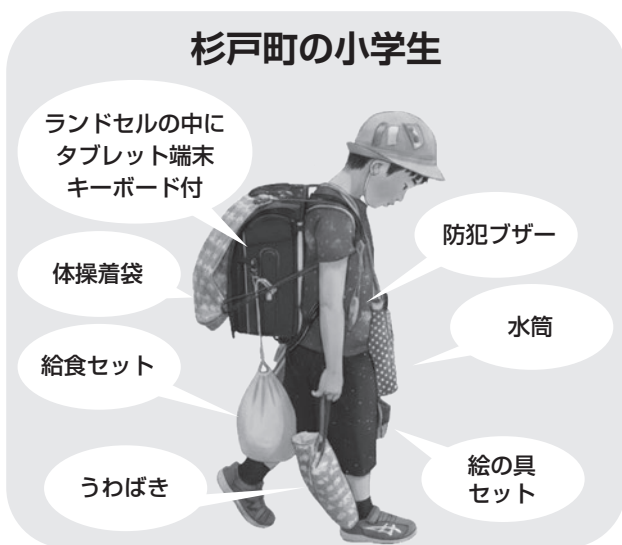
**答 同課長** 学校の水道水は定期的に清掃・水質検査を実施しており、安心して飲めますので、設置予定はありません。

**問** 「ランドセル症候群」の相談が無いから被害が無い」ではなく、実態調査をするべきでは。

**答 同課長** 児童の状況をしっかりと確認し、柔軟な対応をしていきます。

**まとめ** タブレット端末が導入されて5年。異常な重さとなったランドセルを背負う小学生の声なき声を聞き、本気で解決に取り組まなければなら

#### 杉戸町の小学生



▲ 重すぎ、杉戸町小学生の荷物



## 問 東埼玉総合病院の周辺環境の整備を

答 環境を整えるのは意義があります



おおはしよしひろ  
大橋芳久議員

**問** 東埼玉総合病院への道路環境を整えてきたが、有効活用されてない。そのため、標識を付けるよう要望してきたが、一向に設置されない。今後の見込みは。

**答** 都市施設整備課長

民間企業の費用負担により案内標識の設置は行うものであるため、当課で実施の予定はありません。**問** 先方にも懐事情がある。東埼玉総合病院の経営状況は。

**答** 健康支援課長 個別

の医療機関の経営状況について把握していませんが、7割の病院が赤字であるとの報道もあり、恐らく同様なのではないのかと考えています。**問** 命に関わることなの



▲ 貴重な医療資源（東埼玉総合病院）

で、病院や幸手市と協力して行う考えは。

**答** 町長 あくまで民間企業だと考えています。

**問** 東埼玉総合病院の駐車場も慢性的に足りていない。町として打てる手はないのか。

**答** 健康支援課長 公共交通機関のさらなる利用促進を図ることができる

対策です。また、同病院からの相談を受けることがあった場合には、関係各課と連携し対応していきます。**まとめ** 中核病院を誘致するという不可能なことを考えるより、今ある医療資源を有効活用できるようにするべきだ。

一般質問  
二次元コード



## 所管事務調査

委員会が現地で事例と課題を確かめ、町の改善に活かす調査です

### 道の駅 保田小学校

学校跡地を、賑わいと防災の拠点へ

調査先：千葉県 鋸南町

廃校となった小学校を活かし、道の駅として再生。マルシェ・飲食店・案内所が入り交流を創出。災害時の拠点にもなり、旧幼稚園を再活用して拡張。

#### 委員会の意見

- 閉校後は老朽化や維持費が増えるため、東中学校・西小学校跡地の利活用の方向性を早急に検討すること。
- 跡地は、防災拠点・都市交流拠点・民間活力の活用など、関係人口・定住人口の増加につながる施設となるよう検討すること。
- 民間活力で利益を生み、町へ還元できる運営体制づくりは重要。アグリパークでも、町へ還元できる体制を目指すこと。

### 公共ライドシェア

地域で作る、移動の新しい選択肢

調査先：茨城県 つくば市

つくば市など4市が協力し、交通が不便な地域の移動を支える新しい仕組みです。予約に応じて運行し、AIで配車を調整。担い手確保の工夫も進めています。

#### 委員会の意見

- 高齢化や交通不便地域への対応策として、デマンド交通・ライドシェア型移動支援の導入を調査研究すること。
- いつまでも自由に外出できる環境整備のため、当町単独に限らず、広域で構築できる可能性を検討すること。



## 議会を傍聴して



鶴巣在住  
あらい やすえ  
新井康江 さん

相当以前から公共交通の議会傍聴が続いています。巡回バスの改善は少しありましたが、私のように車の運転ができない者にとっては移動に苦労します。

町の答弁を毎回期待していますが満足いく答弁でなくがっかりしています。町の財政の大変さもあると思いますが、弱者の視線での町政を求めます。

いろいろ町の問題を議員と町職員が議論し資料を示して進めていく大事さを改めて感じました。みなさん、時間を工夫して傍聴に行きましょつ。

## 住むだけじゃない、関わることで町は自分ごとになる

12月12日（金）大栄団地自治会集会所において**サロン大栄**が開かれ、参加者のみなさんの笑顔がはじけました。

この日は12月の初回の定例会で、忘年会のお食事もセットされていました。碁盤に向かい集中する真剣なお二人、トランプに興じるグループからは笑い声が絶えません。今回の絵手紙教室は一年間を振り返って楽しかったことを巻紙にしてみようという趣向です。そしてお食事会。手作り、心尽くしのメニューに舌鼓を打ちました。

サロン責任者の蓮見貞夫さんによれば、このサロンは11年前から始まり、継続してやれているのはサポーターさんのおかげとのことでした。今日もお食事会の料理などを担当していただいたそうです。例会は8月を除いて毎月金曜日の3回で、10時からお昼前まで。隔月に1回、音楽療法も組まれています。お食事会はコロナ禍を境に中止されていましたが、やっと今回再開することができたとのこと。今後回数を増やしていければと抱負を述べられました。

大栄団地や周辺地域も高齢化が進んでいますが、元気な方が多いようです。サロンもお役に立っているようでうれしいですね。そこに新規入居者も増えて、小さなお子さんも増えてきています。（インタビュー 北出恵造）



## 町民登場カウンター

今号は **29人登場**  
(2024年～)

00134

杉戸町議会  
ホームページ



## 編集後記

年が変わり1か月が経ちましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年は町長選の年で、町民の審判が問われます。今号が皆さんの賢明な選択の一助となれば幸いです。

さて、昨年11月の大相撲九州場所では、ウクライナ出身の安永錦が優勝。少年期はレスリングと並行しSUMOに打ち込み、2022年の侵略で徴兵が迫る17歳に來日。猛稽古を重ねて昇進し頂点へ。優しく強い心がアスリートに力を与えると、改めて思いました。今年も町民の幸せを胸に編集委員会一同奮闘します。小さな声も丁寧に拾い、町政の議論につなげます。ご意見・ご要望をお寄せください。どうぞよろしくお願い致します。（北出恵造）

### 議会だより編集委員会

委員長	忠良	良樹
委員	平川	祐樹
委員	久松	雄一
委員	宮田	憲造
委員	栗原	義之
委員	北出	康之
委員	富澤	
委員	太田	
委員	上田	
委員	聡	

発行責任者（議長）